

タテのカギ

- ① (石灰水) 水酸化カルシウムの水溶液でアルカリ性。二酸化炭素を通すと白くにごる。水に溶けにくい炭酸カルシウムの小さな粒ができるためである。
- ② (離弁花) アブラナ、エンドウ、サクラ、バラなどは双子葉類の離弁花類。
- ③ (活火山) 日本には現在 111 の活火山がある。気象庁が 50 の火山を常時観測・監視している。
- ④ (大陸プレート) プレートは地球の表面をおおう岩盤で、地殻とマントルの最上部でできている。日本列島は、北アメリカプレートとユーラシアプレートという 2 つの大陸プレート上にある。
- ⑤ (ウーパールーパー) 両生類。
- ⑥ (乱反射) 月は光源ではない。太陽からの光が月の表面に当たり、乱反射して人の目に届く。
- ⑦ (メスシリンダー) 目盛りは水面の中央の平らなところで読む。最小目盛りの 1/10 まで目分量で。
- ⑧ (双子葉類) 子葉が 2 枚。網状脈。主根と側根。離弁花類と合弁花類に分けられる。

ヨコのカギ

- ① (せん緑岩) ねばりけが中くらいのマグマが冷えてできた。同じ種類の鉱物の組み合わせからできた火山岩は安山岩である。
- ③ (節足動物) 卵生で変温動物。昆虫類や甲殻類、その他。
- ⑤ (ニュートン) アイザック・ニュートン。17 世紀イギリスの科学者。
- ⑦ (水素) 色やにおいはない。水に溶けにくい。密度は物質のなかで最小。非常に燃えやすい。燃えると水ができる。1937 年にドイツの飛行船ヒンデンブルク号が爆発した。燃料電池やロケットの燃料。
- ⑨ (合弁花) アサガオ、ツツジ、タンポポ、キクなどは合弁花類。
- ⑩ (プレパラート) 気泡が入らないようにつくる。
- ⑪ (胚珠) 被子植物は子房のなかにある。裸子植物は、胚珠がむき出しになっている雌花をつける。
- ⑫ (花卉) 花びらのこと。
- ⑬ (火山れき) 大きな岩片類から順に火山弾、火山れき、火山灰。
- ⑭ (質量パーセント濃度) 水 100g に食塩を 25g 加えてつくった食塩水の濃度は 20% である。
- ⑮ (ゾウリムシ) からだのまわりにはえている短い毛を動かして活発に泳ぐ。
- ⑯ (仮根) 水はからだの表面全体から吸収する。コケ植物は根・茎・葉の区別がない。
- ⑰ (メートル毎秒) 音が空気中を伝わる速さは約 340m/s である。
- ⑱ (試験管) 持ち方、薬品の注ぎ方 (ラベルを上、量)、溶かし方 (下の方を振る)、洗いかた。